

# 新体操ワールドカップファイナル開催事業

当初予算主要事業 教育委員会 15頁  
スポーツ振興室(224-2985)  
【予算額 19,000千円】

## 「2006年第6回新体操ワールドカップファイナル～三重大会～」

《「2009年第29回世界新体操選手権大会」のプレ大会》

《世界のトップ選手が三重に集結し、

世界最高峰の演技を披露し、競い合います》

- 主 催 国際体操連盟(FIG)
- 開催組織 2006年第6回新体操ワールドカップファイナル実行委員会
- 期 日 2006年(平成18年)11月17日(金)～18日(土)
- 会 場 三重県営サンアリーナ
- 競技内容 個人4種目・団体2種目の世界ランキングベスト8による種目別世界一決定戦



オルガ・カブラバ(ロシア)

関連大会「世界新体操クラブ選手権」(主催:社団法人日本新体操連盟)

新体操クラブチーム世界一決定戦が、2006年(平成18年)11月15日(水)・16日(木)・19日(日)に、三重県営サンアリーナで開催されます。

### 【効果】

#### 《スポーツの振興》

- ◇ 世界一流の競技者の素晴らしい演技に直接触れ、夢や感動を実感し、感性を磨くことができる。
- ◇ 「見る」、「支える」といったスポーツの多様な楽しみ方ができる。
- ◇ 大会を契機とし、新体操の普及・強化とともに、県全体のスポーツを活性化することができる。

#### 《観光・交流の活性化》

- ◇ 伊勢志摩地域の観光や経済を活性化し、県民に元気と活力を与えることができる。また、国際交流の輪を広げることができる。
- ◇ 三重県の恵まれた自然、文化遺産、観光地等を、世界に情報発信することができる。
- ◇ 県営サンアリーナの活用を図ることができる。